

財団法人 渥美国際交流奨学財団

2010年度奨学生候補者についての評価項目表

*この評価項目は指導教官がご記入の上、封筒に入れて封をし、候補者にお渡しくださいますようお願い申し上げます。

記入日：2009年 月 日

2010年度渥美奨学生候補者氏名： _____

記入者（指導教官）：大学/研究科/職名 _____

氏名 _____ 印 _____

(1) あなたはこの候補者をいつからご存じですか？ _____から

(2) ご指導なさる立場からこの候補者をどう思われますか。下記の質問について当てはまる記号に○をつけてください。 A = はい B = どちらともいえない/わからない C = そうでもない

この候補者は

- a. 課題の提出期限を守る (A B C)
- b. 自分の意見を進んで発表する (A B C)
- c. 指示がなくても率先して仕事を進めていく (A B C)
- d. 他人の意見をよく聞き、必要なら積極的に取り入れる (A B C)
- e. 共同研究では皆の意見をまとめていく (A B C)

(3) 下記の質問に対し、線上の適当と思う位置に 印をつけてください。

a. この候補者は2011年3月末までに（秋入学者は9月末までに）現在の研究を終え、博士号を取得できると思いますか。

非常にむずかしい _____ 必ず取得できる _____
1 1 1 1 1 1

b. この候補者の研究がまとまると、当該学会において高い評価を得られると思われますか。

非常に低い評価 _____ 非常に高い評価 _____
1 1 1 1 1 1

c. この候補者は社会性があり、将来国際交流の担い手となることができると思われますか。

非常にむずかしい _____ 非常に確率が高い _____
1 1 1 1 1 1

どうもありがとうございました。

この候補者が当財団の予備選考に合格されますと、11月上旬にあらためて推薦書の提出をお願いいたしますので、その節はまたどうぞよろしくお願い申し上げます。